

教育センター事業について

焼津市教育センター

1 教育センター事業の目的

- ・焼津市立学校の教育力の向上を図る。

2 教師力強化事業

(1) 授業力向上研修～若手講師指導～（実施中） **UP**

若手講師を対象に、学校訪問による指導を4月下旬より開始した。授業改善に向けた指導、学級経営上の指導、生徒指導上の指導などを行う。

研修対象の講師は5月現在24人である。教育センター指導主事とコーディネーターで分担し、指導を行っていく。

(2) 授業力向上研修会（今後実施） **UP**

若手講師を対象に年2回（8/8（水）、11/26（月）を予定）一斉研修として実施する。

- ・第1回研修会 8/8（水）13:30に大井川庁舎大会議室にて実施する予定。参加者は市内小中学校に勤務する臨時的任用教員（経験年数の少ない講師）。
- ・内容は、先輩教師による授業づくりに関する講話とグループ討議とする。

(3) 教職経験2年目教員パワーアップ研修（実施中） **NEW**

教職経験2年目の教員を対象に、学校訪問による指導を行う。授業参観と事後指導、授業作りや学級経営、生徒指導に関わる指導及び相談等を行う。

- ・研修対象者16人を教育センター指導主事とコーディネーターで分担し、4月より訪問による指導を開始した。

(4) 希望による訪問研修（随時受付） **NEW**

校長の推薦または教員本人の希望により、訪問による授業参観・事後指導や相談等を実施する。学級経営や生徒指導上の相談活動も可能とし柔軟に対応する。

希望がある場合は、岩田まで（教育センター直通 631-4811）連絡する。

3 授業・学習支援事業

(1) 授業支援（随時受付）

支援を希望する学校に対して、退職教員等による授業中の児童・生徒のサポートを行う。学校の要請に応じて教育センターが調整し、ボランティアを派遣する。必要な場合は教育センターまで連絡する。（直通 631-4811）

昨年の実施例）・特別な支援を必要とする児童への個別支援

- ・1年生活科、箒や雑巾の使い方を指導（〇〇の達人）など

この他、ミシンや調理実習補助、習字道具の片付け指導補助等がある。

(2) 学習支援（放課後学習支援教室：ステップアップ教室）（6月から開始）**UP**

○放課後に教室を利用した退職教員等による学習支援を行い、基礎学力の向上を図る。

- ・対象校 焼津南小学校、港小学校、黒石小学校、大井川東小学校
- ・対象児童 焼津南小、大井川東小：4年生以上の希望者 各 24人
港小、黒石小：3年生の希望者 各 20人
- ・実施回数 月2回 大井川東小：月曜日 焼津南小：水曜日
港小：木曜日 黒石小：金曜日

- ・5月初旬に児童を募集し、6月6日（水）焼津南小から順次開始する。
- ・前期（6月から10月）後期（11月～2月）に分けて参加者を募集し、各8回教室を実施する。
- ・学習支援内容は算数の宿題支援、独自の教材による学習内容定着への支援が中心であるが、前後期にそれぞれ1回、理科講座を実施し、参加児童が理数への興味・関心を広げたい。ディスカバリーパーク焼津との連携により実施する。

(3) サマーステップアップ教室の実施（夏季休業中に実施）**NEW**

<小学校>

○夏季休業中に公民館を利用し、夏休みの宿題支援と自由研究相談等を実施する。

- ・実施会場 ①焼津公民館 8/8（木）9（金） 9:30～11:00
（焼津東、焼津西、焼津南、東益津、小川、豊田、黒石）
②大井川公民館 7/26（木）27（金） 9:30～11:00
（大富、港、和田、大井川東、大井川西、大井川南）
- ・各会場でそれぞれ対象校にチラシを配付し、3～6年生30人程度を募集する。
- ・内容は1日目に夏休みの宿題支援、2日目は理科実験講座と自由研究相談
- ・理科講座はディスカバリーパーク焼津と連携して実施する。

<中学校>

○大富中をモデル校として、夏季休業中の宿題、自主学習、理科自由研究相談等の学習支援を行う。

- ・8月2日（木）3日（金）の2日間、9:00～11:00開催を予定。
- ・学校図書館を借りて教室を開設し、生徒が自由に参加できる形での実施を計画している。
- ・教育センターが学習支援ボランティアを派遣し、教科を限定（数学・英語・理科自由研究相談）して実施する。理科自由研究相談に関しては、ディスカバリーパーク焼津と連携して実施する。
- ・このモデル実施の検証を行い、中学校における学習支援の効果的なあり方を検討する。

4 外国語指導助手配置事業（実施中） 大幅に UP

（1）外国語指導助手（ALT）の派遣（小中へ4月より派遣開始）

<小学校>

第3, 4学年を市雇用小学校 ALT（小木曾、井澤、野崎、安野）が担当。年間15時間の授業すべてに TT で授業補助を行う。各校年間10時間分の打合せ時間を確保する。市雇用 ALT が学校と相談の上、特別支援学級も担当する。

第5, 6学年には業務委託の ALT (株式会社インタラック関西東海) 6名を配置する。年間50時間程度の授業すべてに TT での授業補助を行う。

4月中旬より実施している。

<中学校>

中学校には専任の業務委託 ALT を3名配置し各校を巡回する。4月初旬より巡回を開始した。

（2）小学校外国語活動研修会の実施（5月以降順次実施）

各小学校で1回以上、業務委託先 ALT トレーナーによる教員対象の「英語ブラッシュアップ研修」を実施する。ALT トレーナーが学校に出向いて授業を進める上でのスキル等の体験的な研修を実施する。

この研修により、教員の英語力、英語指導力の向上を図る。

5月下旬から、学校の研修計画に従って実施する。